



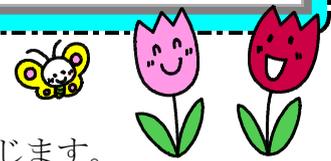
令和3年度 学校だより

は が き た

第1号 令和3年4月20日

教育目標

集中して学び、生命と人権を守り、生きる力の基礎を身に付けた子どもを育成する。
『学ぶ子 守る子 がんばる子』



令和3年度が始まりました！

桜の木には若葉が芽吹き、いつもより早く春が訪れたように感じます。その春爛漫を感じさせる日、8日(木)には始業式、9日(金)には入学式が行われ、令和3年度の芳賀北小学校が始まりました。47名の元気な1年生が仲間入りし、今年度は、児童306名、教職員33名でのスタートとなりました。今年度も教職員が一丸となり、学校指標である「学ぶ子 守る子 がんばる子」を目指し、「知・徳・体」のバランスの取れた子どもの育成を進めて参ります。

今、学校教育は、保護者の皆様や地域の皆様、教職員、関係諸機関等が一体となり進めていくことが必要不可欠です。今年度も、学校が取り組んでいる教育活動や児童の様子などを、学校だより、学年だより、ホームページなど、様々な方法で情報発信してまいります。芳賀北小について少しでも多くのことを知っていただき、ご支援、ご協力いただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

新1年生、元気に入学!!



9日(金)に入学式が行われました。令和3年度は、47名の元気で明るい新1年生を迎えました。入学式では、はっきりとした素晴らしい返事をし、真剣に話し手の顔を見つめるまなざしがたいへん印象的でした。このような立派な1年生をお預かりすることに、職員一同、大きな責任感を感じています。今後、学校生活を通じて、様々な経験や学習をしてさらに大きく成長していくと思います。私たちは責任をもって子どもたちの成長の手助けをしていきます。ご協力よろしくお願ひいたします。

転・退出職員紹介

「たいへんお世話になりました。」

教諭 小玉 勝 (長田小へ) 教諭 那花 和哲 (芳賀南小へ)
教諭 渡邊美友季 (国本西小へ) 講師 有馬 由佳 (真岡小へ)
初任者指導教諭 山口 宏 (県教委義務教育課へ)
特別支援補助員 塚原 淳子 (芳賀南小へ)
学習指導助手 松本なおみ (芳賀東小へ) 星 あゆみ (退職)



令和3年度職員紹介

「よろしくお願ひいたします。」

職・担任	氏名	職・担任	氏名	職・担任	氏名
校長	小堀 隆	4-1担任	富士井 慶	つばめ学級担任	佐々木浩子
教頭	手塚 幸子	4-2担任	諏訪穂乃香	特別支援補助員	鈴木 明美
教務主任	大関 勲	中学年TT	片桐 梓	養護教諭	金田美有希
学効向上推進リーダー	小堀 美樹	中学年TT	植木 篤子	事務長	片岡 信幸
1-1担任	綱川 保奈	5-1担任	添谷 英司	初任者指導	鈴木 伸治
1-2担任	佐藤 春奈	5-2担任	萩原 晴香	用務員	塩澤 敦子
2-1担任	大滝由佳里	6-1担任	渡邊 美穂	学校栄養士	矢野 久乃
2-2担任	土山 桃佳	6-2担任	永井 努	司書	谷中亚希子
低学年TT	高松 伸子	高学年TT	小林 里実	ALT	アドリアナ・カリア
3-1担任	神田 真美	ひばり①学級担任	野澤 知香	外国語専科	安田 愛美
3-2担任	永井 達也	ひばり②学級担任	吉河 久子	JTE	河村あかね

※ALTは、アドリアナ先生がお休みの間、エマリン先生に来ていただいています。

☆児童たちの活躍・学校生活の様子☆

【入学式】(1年)



【入学式記念撮影】(1年)



【新学期授業の様子】(2年)



(3年)



(4年)



(5年)



(6年)



あいさつってなあに？

「おはようございます」「こんにちは」など、毎日交わすあいさつ。私はこのあいさつで、児童の皆さんからいつも元気をもらいとてもうれしくなっています。こんなに短い言葉なのに、あいさつをされると気持ちが爽やかになります。また、あいさつをすると、その人との距離が縮まって、仲良くなれたような気がします。始業式するとき、入学式するとき、私は式辞で『元気なあいさつをしよう』という話をしました。家でもおそらく、「お客さんが来たらちゃんとあいさつするんだよ」などと言っているのではないのでしょうか。では、なぜ人はあいさつをするのでしょうか。また、なぜあいさつをしなければならぬのでしょうか。

「おはようございます」という言葉は「お早いですね（お元気で何よりです）」、「こんにちは」は「今日は（天気がいいですね）」というような気持ちを表す言葉とされています。日常生活で使われているごく普通の言葉と言えます。しかし、挨拶の『挨』には、相手の心を開くという意味があるそうです。また、『拶』には、相手の心に近づくという意味があるそうです。つまり、『挨拶』とは、自分の心を開くことで相手の心を開かせ、相手の心に近づいていく行為といえます。簡単に言えば、「あなたのことを認めています。これから仲良くしていきましょう。」という意味が込められているといえるでしょう。

では、もし、人に会ったときあいさつをしなかったとしたらどうでしょう。「私はあなたのことを認めていません。仲良くしたいとも思っていない。」となってしまいます。これを相手の人が見たらどう思うのでしょうか。「なんて失礼な人だ。そんな人とは仲良くなりたくない。」と思うに違いありません。あいさつをしない人は、自分が相手からどのように思われているかを意識しない人といえるのではないのでしょうか。

社会では、あいさつの仕方一つで、自分や会社が評価されることがあります。それは、あいさつ一つでどんな人間関係を築きたいかがすぐに相手に伝わるからといえます。だからこそ、相手を意識して行動することが大切なのではないのでしょうか。

